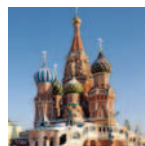


ブラジル



ロシア



インド



中国

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント会長ジム・オニールの新著 次なる経済大国 — 世界経済を繁栄させるのはBRICsだけではない — 「BRIC」という名の誕生から 10 周年



「世界と人々の生活を変えるダイナミックな力についての洞察力に富んだ見事な分析。ジム・オニールほどグローバル経済の構造変化をわかりやすく明らかにした人物はいない」

— マイケル・スペンス、ノーベル賞受賞エコノミスト

「ジム・オニールは、4 文字で 21 世紀の最も重要な問題の 1 つを明らかにした。また、経済成長についての世界の考え方や BRICs の BRICs 自身についての考え方も変えた」

— ロイド・ブランクファイン、ゴールドマン・サックス会長兼 CEO

「ジム・オニールは、投資家と先進諸国ビジネス・リーダーによる世界の見方を定義し直した。これは、この画期的な考えをどのように醸成していったのか、その驚くべき経緯を紐解いている…生き生きして、説得力があり、非常にわかりやすい」

— ジリアン・テット、ファイナンシャル・タイムズ

概要

10 年前、ジム・オニールは衝撃的な未来を予測しました。米国、英国、日本をはじめとする主要 7 カ国 (G7) が経済大国の座を明け渡す未来です。グローバル化に伴って新しい時代が幕を開け、人口が多く、都市化が進み、天然資源に恵まれ、意欲的な新興国経済であるブラジル、ロシア、インド、中国が主要先進国経済に取って代わる未来です。これが BRICs の誕生でした。

経済学の観点から 21 世紀の姿をこれほど力強く、あるいはこれほど正確に示した考えは他に類がありません。この 4 カ国は過去 10 年の間に著しい成長を遂げ、世界の 10 大経済大国入りを果たしました。ジム・オニールの 1 つの予測が経済的・社会的変化を促し、新たな政治構造を構築し、ビジネス・リーダー、政府、意思決定者の思考を刺激しているのです。

ジム・オニールは、きわめて説得力のある経済概念がどのように、どうして生まれたのかについて、個人的洞察を綴っています。また、BRICs に続き同様の影響を世界に与えることが期待できる急成長新興国市場「ネクストイレブン (Next 11)」（バングラデシュ、エジプト、インドネシア、イラン、メキシコ、ナイジェリア、パキスタン、フィリピン、韓国、トルコ、ベトナム）の概念についても説明し、成長国市場 (Growth Markets) に変わる可能性を秘めているこれらの市場を定義し直すことを提案しています。

ジム・オニールは次のように述べています。「我々は今、かつてないほど、世界を新しい形に作り変えている経済要因を理解する必要に迫られている。BRICs はすでに変革をもたらす影響を世界経済に与えており、今や他の急成長諸国も BRICs に追従している。BRICs というものを考え出してから 10 年、成長国市場の台頭が我々の世代および次の世代にとって最も重要な経済上の原動力であることに疑いの余地はない。」



写真はイメージとして掲載するものであり、本資料でご説明している内容と直接の関係はありません。

注：ジム・オニール著『The Growth Map: Economic opportunity in the BRICs and beyond』は2011年12月にPortfolio Penguin社から出版されています。ジム・オニールはゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント（GSAM）の会長です。GSAMは独立した事業部門であり、ゴールドマン・サックス経済調査部の一部ではありません。ジム・オニールの著書に示された意見は、いかなる調査や投資助言を提供するものではなく、またいかなる金融商品取引の推奨を行うものではありません。執筆者の意見は、必ずしもGSAMの運用チームあるいはゴールドマン・サックス経済調査部の視点を反映するものではありません。

© 2012 Goldman Sachs. All rights reserved. <審査番号：66354.OTHER.MED.OTU>



**Asset
Management**